

蛸島小学校 学校教育目標及び教育方針

1 学校教育目標

「確かな学力をもち、心豊かでたくましく生きる子の育成」～自力、全力、底力を発揮して～

2 めざす児童像・学校像・教師像

<児童像>

進んで学ぶ子（知） 思いやりのある子（徳） 努力する子（体）

<学校像>

安全・安心な学校 活力あふれる学校 信頼される学校

<教師像>

子供と共に歩む教師 自己向上に努める教師 保護者・地域と共に進む教師

3 基本方針

(1) 確かな学力の育成

- ① 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を目指した授業改善
- ② 基礎・基本の確実な定着
- ③ 複式学級における指導方法の工夫・改善
- ④ ICTの活用による思考力・表現力の育成

(2) 心豊かな人間性の育成

- ① 夢や希望をもち、自分や他の人のよさを認め合う自己有用感の育成
- ② 個に応じた指導や支援の工夫による特別支援教育の充実
- ③ SDGsを通して本物に触れる豊かな体験活動の充実
- ④ 学校・家庭・地域との連携による道德教育の充実

(3) 健やかな体と困難に挑戦するたくましい心の育成

- ① 安全や健康に関する知識・技能及び実践力の育成
- ② 目標達成に向けた日々の体力向上の取組の推進
- ③ 家庭との連携による基本的生活習慣の定着
- ④ 困難な場面でも投げ出さず、最後まで粘り強く取り組む態度の育成

(4) 地域と連携した郷土愛の育成

- ① SDGsや環境学習を通して、子供が地域に根付く取組・授業づくりの推進
- ② PTAと連携した取組の推進
- ③ 学校運営協議会を通して、地域の教育力を生かした学校運営
- ④ 学校ホームページや学校だより、新聞記事掲載の積極的活用

(5) 児童・保護者・地域から信頼される教職員組織の構築

- ① 温かい思いやりにあふれ、教育活動に情熱的に取り組む教職員集団の形成
- ② 全教職員の共通理解のもと、組織的・協働的な教育活動の展開
- ③ 教育公務員としての自覚と服務規律の遵守
- ④ 教職員が活力をもって教育活動を行うための働き方改革の推進

<蛸島小学校児童と教職員の合言葉>

自力（じりき）
自分で決めたことは最後までやり抜くこと。

全力（ぜんりょく）
自分や他の人のためになることを進んで行うこと。

底力（そこぢから）
いざというときに、失敗を恐れず挑戦すること。